

クツワムシ

Mecopoda nipponensis

兵庫県：要注目

環境省：－

種の概要

体長50～53mm程度。体色は緑色型と褐色型がある。林縁や丈の高い草原に生息し、夜間にガシャガシャと鳴く。成虫は秋に見られる。



写真提供：市川憲平

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、宝塚市、三田市、加西市、姫路市、福崎町、たつの市、宍粟市、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、洲本市、淡路市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				

特記事項

Cランクから要注目種に変更
分布は局地的であるが、近年の調査で生息域が広いことが判明。
マント群落の指標となるが、存続基盤が脆弱とはいえない。

保護上の留意点